

Project	地域協働専攻 地域環境科学グループ
C02	附属学校園の学校安全マップ プロジェクト

メンバー	[学 生] 畠山奈津子/滝口晴子/山本菜摘/佐々木日菜理/須藤雅斗/佐々木敬昇 那須未来/宮崎夏生 [担当教員] 紀藤典夫
------	---

【背景】

近年、登下校における児童生徒が被害に遭う事故が多発しており、児童生徒のより一層の安全確保が必要である。また、北海道教育大学附属函館小学校・中学校・特別支援学校においては、安全マップが作成されていない。このような背景より、私たちは、附属学校周辺の安全マップの作成を行った。

【目的】

附属学校周辺の当事者目線の安全マップを作成する

- 理由：
- ・安全マップを活用するのは、児童生徒や先生方であること
 - ・日常的に利用している場所であるからこそわかる危険なこともあること

【概要】

小中学校と特別支援学校とに区別し、2つの安全マップを作成した。理由は、特別支援学校において、自力通学をしている児童生徒がほとんどおらず、児童生徒から登下校に関する情報を得ることは難しいとご教授いただいたためである。そこで、特別支援学校で行われている校外活動の際、教員の皆様にお力添えできればと、教員の皆様にご協力いただき、アンケートを実施し、安全マップを作成した。

小中学校においては、児童生徒の皆様にご協力いただき、ご回答いただいた内容を最大限繁栄させた安全マップを作成した。

【プロセスと成果】

前期は、附属学校周辺の地理把握と危険箇所把握を目的とした調査、目的の設定、アンケートの準備として、附属小中学校の本活動における窓口となってくださる教員の方への、プロジェクト説明、アンケート協力依頼、手段、内容に関する助言、小学校3～6年生、中学校へのアンケート実施、集計、以上の活動を行った。教員の方にお話しを伺うことで、アンケート回答者である児童生徒の皆様から多くの回答を得られる手段で行うことができた。小学校3～6年生は google フォームを活用、中学校は紙を用いて行った。

後期は、小学校1・2年生へのアンケート実施、集計、特別支援学校の本活動における窓口となってくださる教員の方への、プロジェクト説明、アンケート協力依頼、手段、内容に関する助言、アンケート実施、集計、交通量調査、安全マップ作成、以上の活動を行った。小学校1・2年生は授業時間を15分ほどお借りして対面により説明を交えてアンケートを実施した。また、特別支援学校は教員の皆様へ google フォームを活用し実施した。交通量調査は、登下校時間の中で約 20 分設定し、総交通量と黄色信号で横断する車両を計測した。



小学校1・2年生
アンケート用紙



小学校1・2年生
アンケート実施の
様子



小中学校 安全マップ



特別支援学校 安全マップ

【総括と反省・今後の課題】

前期の活動は、情報を得ることが活動の中心となった。アンケート実施に先立ち、アンケートの媒体、項目、実施期間など、全員で話し合いながら、回答しやすいものを目指して作成した。前期は中学生と小学校3年生以上のみアンケートを実地したが、回答からうまく危険箇所の情報を得ることができた。

後期の活動について、小学校1, 2年生向けのアンケートでは、附属小学校にお邪魔し、対面で説明を行いながら一緒に進める形を取った。これにより、児童の質問にその場で答えることで確実に実施することができた。特別支援学校のアンケートでは、助言を頂きながら、教員の皆様に向けてアンケートを実施した。12月からは、すべてのアンケート、実地調査で得られた情報をもとに安全マップ作成を行った。後期の活動は前期の活動と比較して、メンバーで情報を共有しながら効率よく進めることができた。

本活動の課題は、安全マップの完成が発表直前となったため、データの配布のみ行い、実用性を検証できていないこと、附属学校に通う児童生徒は、函館市内全域から登下校しているため、函館市内全域を対象とすべきだが、授業時間の関係でこれに対応できなかったことの2点である。

【地域からの評価】

教育大学の学生からは、学校の特性に合わせ、小中学校と特別支援学校で対象とする当事者を変えることで、ニーズに応えた実用性の高いマップになっている。附属学校周辺の安全マップが作成されていないことを初めて知った。今回作成したマップを見たことで、附属学校周辺の危険箇所を認識できた。などの意見、感想が得られた。これより、当事者の経験や意見を反映した安全マップを作成できたと言えるだろう。

一方、児童生徒の皆様や附属支援学校の先生方からの意見や感想、実用性を検証は時間の都合上行うことができなかった。

【謝辞】

アンケートにご協力いただきました、附属函館小学校、中学校の児童生徒の皆様、真田武知先生、黒田諭副校長先生をはじめとした教員の皆様、附属特別支援学校の青山真二校長先生をはじめとした教員の皆様、誠にありがとうございました。

【活動日程】

■前期

5/8 1回目 ガイダンス・顔合わせ

5/17 2回目 年間計画・実地調査

5/24 3回目 調査報告・目標設定

5/31 6/7 4・5回目 実地調査

6/14 6/21 6/28 7/5

6～9回目 アンケート作成

6/27 小中学校訪問(アンケート依頼)

7/10～7/17 中学校アンケート実地

7/12 10回目 小学校高学年アンケート実地、中間発表準備

7/19 11回目 アンケート集計、中間発表準備

7/22 12回目 中間発表

■後期

10/10 1回目 活動計画確認・アンケート作成

10/17 10/24(火) 2・3回目 アンケート作成

10/25 小学校低学年向けアンケート実地

10/31 4回目 小学校アンケート集計

11/7 5回目 交通量調査計画

11/8～11/30 交通量調査

11/14 6回目 支援アンケート作成

11/21 11/28 7・8回目 小中アンケート集計・まとめ

12/5 9回目 実地調査(写真撮影)

12/12 10回目 交通調査集計

12/18～12/25 支援アンケート実施

12/19 12/26 11・12回目 地図作り

1/16 13回目 地図作り・特別支援アンケート集計

1/23 1/30 14・15回目 地図作り・発表準備

2/3 16回目 発表